

環境と調和した地域を次代に引き継ぐ取組

私道防犯灯整備助成(LED化推進)

予算額 31,754 千円

目的・概要

区内には、町会・自治会が管理する私道防犯灯が2,900灯以上あり、地域の防犯や交通安全など安全・安心なまちづくりに大きく貢献することから、区は整備費等を助成しています。

近年、蛍光灯と比較して省エネルギー効果や耐久性に優れているLED灯の普及に伴い、 平成24年度から不具合の発生した機器の交換時には順次LED灯への付け替えを開始 しましたが、その後電力事情の改善が見込まれないことや電気料金の改定など、事業を 取り巻く環境が変化してきました。

そこで、平成25年度以降は電気料金の大幅な削減を見込むことができ、環境負荷の低減につながるLED灯への付け替えを計画的に行っています。

内容

昭和期(設置後25年以上経過)に設置した私道防犯灯約1,000灯について、LE Dに付け替える灯数を5割程度増やし、向こう3年間を目途として計画的にLED化していきます。





担当所管

■ 区民生活部 地域振興課 区民活動支援係 直通電話 03-5722-9871 内線番号 (2431)



環境と調和した地域を次代に引き継ぐ取組

商店街街路灯のLED化推進

予算額 3,442 千円

目的・概要

商店街が設置する街路灯のランプを省資源・省エネルギー効果の高いLEDランプに交換することにより、電気料金等の維持管理費の縮減や CO_2 の削減を進めるため、街路灯ランプのLED化に要する経費の一部を支援し、区内商店街の活性化を図ります。

内容



商店街が設置する街路灯ランプのLED化に 要する経費について、対象経費の9割を支援 します。

負担割合

東京都	8/10
目黒区	1/10
商店街	1/10
対象商店街	4商店街
沙中米 曲	0.4 4.4.7

総事業費34,447千円区補助金3,442千円

担当所管

■ 産業経済部 産業経済・消費生活課 商店街振興係 直通電話 03-5722-9881 内線番号 (2501)



環境と調和した地域を次代に引き継ぐ取組

環境に配慮した中小企業向け融資の充実

(中小企業資金融資、小規模企業資金融資、小口零細企業資金融資)

予算額 1,035 千円

目的・概要

中小企業における環境負荷が少ない設備の導入を促進するため、中小企業を対象とした制度融資に優遇利率を新設します。

内容

企業にとって環境対策は重要な課題の一つですが、中小企業を取り巻く経営環境に照らすと取り組みが困難な面も見られます。そこで、太陽光発電の導入やエコカーの購入などを目的とした制度融資について利子補給を上乗せすることにより、環境対策に取り組む企業への支援を強化します。

対象制度

- 1 中小企業資金融資(区補助 0.7%)
- 2 小規模企業資金融資(区補助 1.4%)
- 3 小口零細企業資金融資(区補助 1.4%)
- (注)上記の3融資の利率(年利)は1.8%以内(平成27年2月1日現在)





担当所管

■ 産業経済部 産業経済・消費生活課 経済・融資係 直通電話 03-5722-9879 内線番号 (2481)



"環境と調和した地域を次代に引き継ぐ取組

目黒のサクラ保全

予算額 21,575 千円

目的・概要

区内の公園、緑道、街路樹等の桜が老齢化や環境の変化により樹勢が低下し、樹勢の回復、植替えなどの保全・更新への取組みを「目黒のサクラ基金」を活用して行います。

内容

本区を代表する目黒川の桜は、都内でも有数の花見の観光名所で毎年大勢の区民、来街者で賑わっています。また、区民の桜に対する関心が高く、各所で桜まつりが開催されるなど、地域コミュニティやまちの誇りと愛着に繋がっています。

ソメイヨシノ等の桜の寿命は一般的に樹齢 60 年程と言われていますが、区内には、目黒川のほか、公園、緑道、街路樹等約 2,300 本の桜があり、このうち約 1,000 本が今後 10 年で樹齢 60 年を超え、老齢化や環境の変化により樹勢が低下し、樹勢の回復や植替えなど保全・更新への取組みが必要となっています。

平成 26 年 3 月 11 日に「目黒のサクラ基金」設立後、区民及び団体の方々から寄付をいただき平成 27 年 1 月末現在で 83 件、総額で約 3,381,000 円余となっております。

区では、区民の皆さまとともに桜の保全に取組み、いつまでも目黒の桜を多くの方々に お楽しみ頂くとともに、ふるさと「目黒のサクラ」を後世に伝えて行きます。

【取組み】

桜の保全事業の平成 27 年度は、専門家等による樹木診断を行い、個々の桜の状態を把握し地域に合った桜の再生計画を策定し、

保護や植替えを行います。

なお、樹木診断の結果により、倒木の危険 性のある桜については安全確保のため伐採 を先行して実施します。

また、桜の保全事業に区民の方のご理解や ご協力をいただくため、郵便振替を利用し た寄付、シンポジウム開催等の啓発にも取 り組みます。



担当所管

■ 都市整備部 みどりと公園課 公園計画係 直通電話 03-5722-9745 内線番号 (3241)



'環境と調和した地域を次代に引き継ぐ取組

自然環境の保全とみどりの創出

予算額 8,882 千円

目的・概要

目黒区は、樹木本数が減少(平成 16 年度みどりの実態調査)するなど自然環境の変化が進む一方、いきものに配慮した公園の整備、区民の参加による公園活動や生物調査などによって、身近な場所にもさまざまないきものが生息していることがわかっています。こうしたいきものやその生息できる自然環境を守り育てながら次世代に引き継いでいくため、平成 25 年度に策定した目黒区生物多様性地域戦略(以下「地域戦略」という。)に基づき、人といきものとがふれあい季節感を感じる自然と共生するまちづくりに向けて、区民と行政等が連携しながら、潤いや安らぎのある都市緑化の推進を図ります。

内容

地域戦略においていきものの移動経路であるエコロジカルネットワークの核となるみどりの拠点とされている公園では、さまざまな活動が地域住民の参加により行われています。27 年度は、こうした公園のひとつである菅刈公園において地域住民とともに郷土種(地域に古くから伝えられてきた在来の植物)を植栽・育成しながら既存の樹林を守り、自然環境を次世代に引き継いでいきます。

また、樹木の減少に対応するため保存樹木の新規指定を再開し区内の樹木の保全を図ります。屋上の緑化を推進してヒートアイランド等都市環境の緩和を図りながら、エコロジカルネットワークの保全と形成に取り組んでいきます。そして、生物調査等への区民参加を更に促進するなど区民との連携を進めながら、身近な自然を守り未来に伝えていくまちづくりを行っていきます。



東大で実施したいきもの調査



目黒川で魚の調査をする家族(いきもの発見隊)

担当所管

■ 都市整備部 みどりと公園課 みどりの係 直通電話 03-5722-9359 内線番号 (3261) 白紙のページです。



めぐろスマートライフの確立・発信

予算額 202 千円

目的 · 概要

環境基本計画(平成24年3月改定)の重点プロジェクト「節電からはじめるライフスタイルの転換」で、環境にやさしい行動を賢く選択する暮らし方を「めぐろスマートライフ」と名付けました。楽しみながら実践できる衣食住などの情報を発信し、環境に負荷の少ない心地良い暮らしを提案します。

内容

平成27年4月に、めぐろスマートライフのホームページを開設します。

予算の内容は、提案会議の委員(衣食住の外部専門家)の謝礼です。

提案会議では、平成 27 年度当初のホームページ開設に向け、デザインや情報の内容について議論してきました。引き続き、平成 27 年度も情報の内容について検討していきます。 このホームページは、区と連携・協力して事業を進めているエコライフめぐろ推進協会の公式サイトの中に開設します。

	発信する情報の概要	情報分野
たべる	食に関わる情報を発信します。	食
	く ら す 衣服や住まいなど、生活に密着した情報を発信します。	衣
くらす		住
でかける	イベントや区内の情報など、暮らしを豊かにする情報を発信	生活文化
(13 1) 3	します。	
すぐできる	誰でも楽しみながら、すぐにできる情報を発信します。	全分野

[~]ちょっとした幸せを感じながら地球にもやさしくできる、そんな新しい暮らし方を提案していきます~

担当所管

■ 環境清掃部 環境保全課 環境計画係 直通電話 03-5722-9356 内線番号 (3301)



Copyright (C) MOSKY-1547 All applications



平成27年度目黒区当初予算案プレス発表資料 Meguro city

■ 問い合わせ先

目黒区役所電話03-3715-1111 (代表)企画経営部財政課03-5722-9137 (直通)企画経営部広報課03-5722-9621 (直通)